

VI 社会教育

1. 基本方針

近年、国際化や高度情報化、少子高齢社会に加え、産業構造の変化、環境問題に加え震災からの復興など、私たちを取りまく社会状況は大きく変化しています。

このような社会情勢において、市民一人一人が生涯にわたり、より充実した生活や生きがいがいづくりのため、自己の学びをとおして知識や技能を高め、柔軟な思考力や自己の課題解決力を身につけることが必要です。

そのためにも市民がともに学び合い、身に付けた知識や技能がそれぞれの社会や地域で活かされ、地域力が高まり響きあう環境づくりを目指します。

平成 28 年度から令和 2 年度を計画期間とした宜野湾市教育振興基本計画に掲げた基本理念「学び合い、未来を切り拓く人材の育成」を踏まえた 3 つの基本方針「生きる力を育むひとづくり」「学校に関わる人たちが活動をとおしてつながる学校づくり」「地域が学びをとおしてつながるまちづくり」のもと、以下の重点目標の達成に向けて取り組みます。

2. 重点目標

- (1)生涯にわたり市民がともに学びあうことによる地域教育力の向上のため、社会教育委員や社会教育関係団体と連携し、生涯学習並びに社会教育の振興に努めます。
- (2)学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育む環境づくりを目指し、従来の地域住民が学校支援ボランティアとして、学校運営や学習支援などに関わっていく体制づくりに努めつつ、学校とのパートナーシップに基づく双方向の「連携・協働」を目指します。子どもの成長を軸に、地域と学校が意見を出し合い、学びあう中で、地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、地域住民のつながりを深めることにより、自立した地域社会の基盤の構築・活性化に努めます。
- (3)学校・家庭・地域が連携のもと、子どもたちが社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりのため、放課後子ども教室推進事業を推進します。放課後や週末に学校の空きスペースを活用し、保護者や地域住民の参画のもと、子どもたちに様々な体験活動の機会を提供していくなかで、地域の子どもは地域で育むという機運の醸成を図ります。
- (4)社会教育活動を目的とする団体(市婦人連合会、市青年連合会、市子ども会育成者連絡協議会、市PTA連合会)を補助金交付、研修実施、指導助言等をとおして支援し、その公益活動を助長すると共に、市行政の円滑なる運営を図ります。

3. 令和元年度主な事業実績

(1) 地域学校協働活動推進事業

平成 30 年度、「学校支援地域本部事業」から「地域学校協働活動推進事業」へ事業名を変更し、地域全体で学校を支援する体制を維持しつつ、学校が地域へ参画する双方向の関係づくりを推進することにより、地域のきずなを深め、地域における教育力の活性化を図ることを目的としています。学校を中心とした地域づくりが行われることにより、地域住民の学習成果の活用機会の拡充の他、学校においては教員が子どもと向き合う時間の充実が期待されます。

学校とボランティアを繋ぐ取組

本事業によって設置された地域コーディネーターが、PTAをはじめ、地域の自治会・老人クラブ・婦人会、近隣大学等と連携し、市内小中学校の要請に応じた学校支援ボランティアを繋げてきたと共に、ボランティアの募集や派遣を行う他、学校でボランティアが活動しやすい環境づくりに努めました。

学校支援ボランティア活動取組み状況

指標名・指標の説明		令和元年度	令和2年度
活動件数(件)	目標	570	570
	実績	373	
学校に繋げたボランティア 延べ人数(人)	目標	1,800	1,800
	実績	1,398	
主な活動内容		○ミシン操作補助 ○健康診断業務の補助 ○昔遊び体験 ○新1年生給食配膳補助 ○キャリア教育 ○プール見守り ○講師派遣 ○学習支援 など	

【主な活動風景】



しまくとぅば教室(普天間第二小)



身近な生き物について(大謝名小)



大山田芋について(嘉数小)



平和学習(志真志小)



サンゴと環境問題教室(はごろも小)



読み聞かせ(宜野湾中)

(2) 放課後子ども教室推進事業

地域住民の参画のもと、放課後や週末に子どもたちの安心安全な居場所を設け、勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域交流活動の機会を提供することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。

放課後子ども教室コーディネーター及び教育活動推進員、教育活動サポーターの取組

放課後子ども教室コーディネーターが中心となって、学校の空きスペースを拠点とした居場所づくりの企画運営を行い、教育活動推進員、教育活動サポーターと連携協力し、子どもたちに様々な体験活動や学習の機会を提供しました。子どもの居場所づくりをとおして、コーディネーターを中心に学校・PTA・地域住民との連携が図られました。

令和元年度活動実績

学校区	活動内容	活動回数	参加児童延べ人数
普天間小学校 放課後子ども教室	製作活動、料理教室、宿題サポート等	36	1,672
大謝名小学校 放課後子ども教室	製作活動、室内遊び、宿題サポート等	27	674
嘉数小学校 放課後子ども教室	理科実験、製作活動、宿題サポート等	40	257
合 計		103	2,603

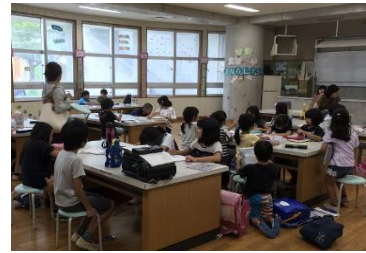
【主な活動風景】



アニマルセラピー(普天間小)



立体アート作り(嘉数小)



宿題サポート(大謝名小)

(3) 社会教育関係団体の育成

社会教育を推進し、活気ある地域づくりのリーダー育成を図るため、以下の研修を実施しました。

生涯学習課が実施したリーダー研修

研修名	日程	研修内容
子どもリーダー 及び 子ども会育成者 宿泊研修	令和元年 6月29日(土)~ 6月30日(日)	・子どもリーダー&育成者の研修及び地域間の連携・組織強化 ・研修(KYT研修)・宇宙の話し・宜野湾市の文化財視察 会場: 沖縄県立石川青少年の家・西普天間跡地 宜野湾市立博物館

※KYT=Kきけん・Yよち・Tトレーニングの略

(4) 成人式

新たな門出を迎える新成人の祝福・激励を目的に、宜野湾市青年連合会との連携協力のもと、成人式典を実施いたしました。

- 日 程 令和2年1月12日(日)
- 会 場 宜野湾市民会館大ホール
- 新成人参加者 869名(対象者1,168名)
- 内 容 市歌斉唱、式辞、祝辞、新成人あいさつ
市長メッセージ(普天間未来予想図)
- 成人式アトラクション 宜野湾市青年連合会 エイサー

(5) 社会教育委員

社会教育委員は社会教育に関して教育委員会に助言をするために、都道府県及び市町村に置かれる非常勤特別職であり、社会教育法に規定されております。令和元年度は4回の会議と中頭地区社会教育委員研修会及び沖縄県社会教育研究大会に参加しました。

	日時	内容
第1回	令和元年7月31日(水)	①社会教育委員の設置及び職務について ②今年度の事業計画について 他
第2回	令和元年12月26日(木)	①地域学校協働活動推進事業について ②令和2年宜野湾市成人式について 他
第3回	令和2年2月14日(金)	①宜野湾市成人式典開催に係るアンケートについて 他
第4回	令和2年3月24日(火)	①社会教育委員会議における提言について 他

4. 令和2年度社会教育係事業計画

○ 政策事業

事業名称	実施予定日	事業のねらいまたは内容
地域学校協働活動推進事業	通年	地域の力で学校を支援するとともに、学校・家庭・地域のつながりの強化を図る
放課後子ども教室推進事業	通年	放課後等の子どもの居場所づくり (宿題支援・工作・食育・体験活動等)

○ 社会教育関係団体の育成

事業名称	実施予定日	事業のねらいまたは内容
社会教育関係団体合同研修	調整中	社会教育関係団体のリーダー育成。 各団体の役員を対象とする
子どもリーダー及び 子ども会育成者研修会	調整中	子ども会及び子ども会育成者リーダー研修

○ 生涯学習・社会教育関連事業

事業名称	実施予定日	事業のねらいまたは内容
成人式	1月10日	成人式典やアトラクションをとおして、新成人を祝福し激励する
社会教育委員会議	年4回	社会教育や生涯学習の調査研究、提言等

- 社会教育関係団体への支援 補助金・負担金の交付や、事業の後援や市報等での周知協力等
- 子どもの読書活動について 第二次宜野湾市子どもの読書活動推進計画の推進
- 地域づくり塾の実施 市民協働推進課と共催で、人材育成事業の推進